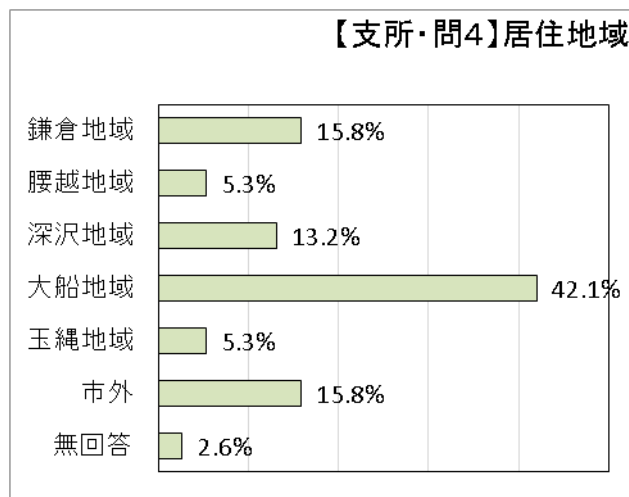
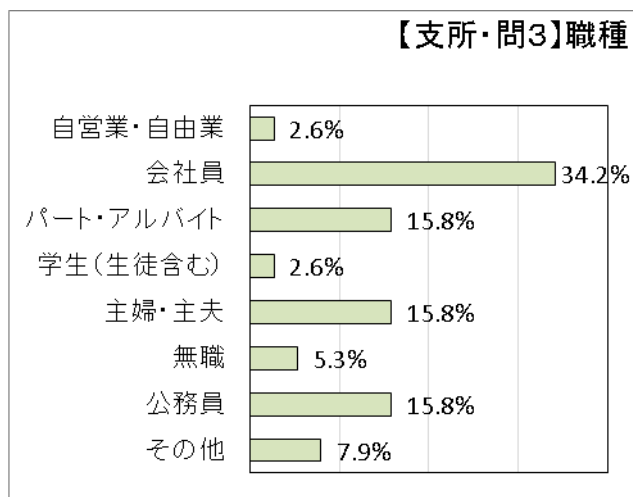
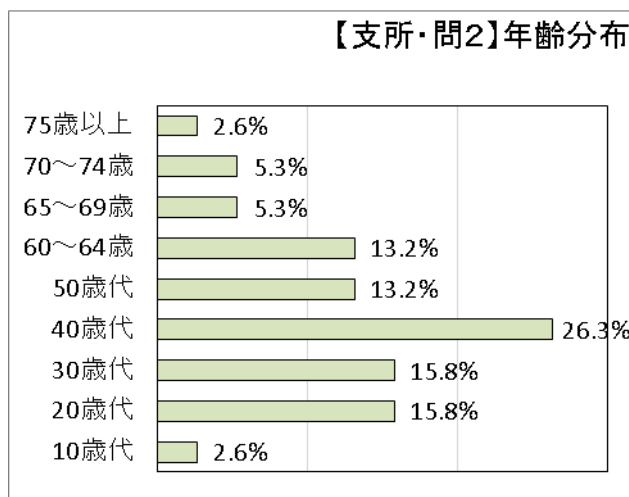
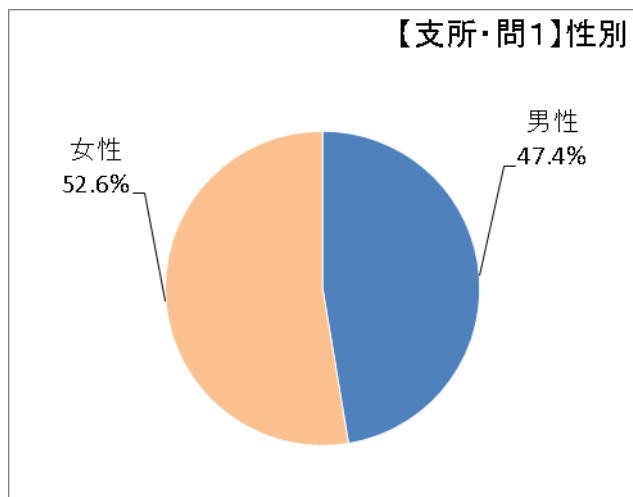


**本庁舎に関する支所来庁者アンケート（支所用）
集計結果（自由記入意見含む）**

○テーマ

公共施設再編計画に基づき、平成 28 年までに行う本庁舎の整備方針の策定にあたり、本庁舎について市民等の意識を確認することを目的として、支所の来庁者を対象としたアンケートを実施しました。

- 調査対象 実施期間に支所に来庁された方
- 調査方法 調査票を各支所ロビー等に配架
- 回収方法 各支所ロビー等にて回収
- 実施期間 平成 28 年 4 月 11 日（月）から 4 月 15 日（金）
- 実施場所 各支所ロビー等
- 回答者数 38 人（深沢支所 3 人、大船支所 33 人、玉縄支所 2 人）
- 回答者属性 問 1～4



○集計について

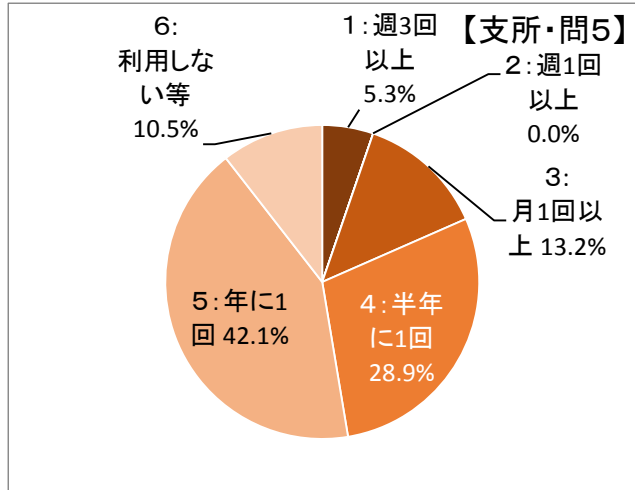
- ・条件を超えて選択された選択肢も集計しているため、一部で回答者の数と回答の数の関係が一致しない集計結果があります。
- ・問5以降は、最も多かった選択肢に対して、網掛け等を行っています（「わからない」「無回答」等が最も多かった場合は、次に多かった項目）。

○自由記入意見の整理における留意点

- ・記載については、原則として原文のままとしています。
- ・市長等の公人を除き、個人・法人等が特定される、また特定される可能性のある記載等公開に適さない表現があった場合は、「〇〇」と標記します。
- ・差別用語があった場合は、別の表現に変更します。
- ・重複すると考えられるご意見も、まったく同じ文言を除き、そのまま整理しています。
- ・一部分類ごとに整理を行ったため、順不同となっています。
- ・〈 〉内は、回答者が記号等で示された部分を補った箇所です。

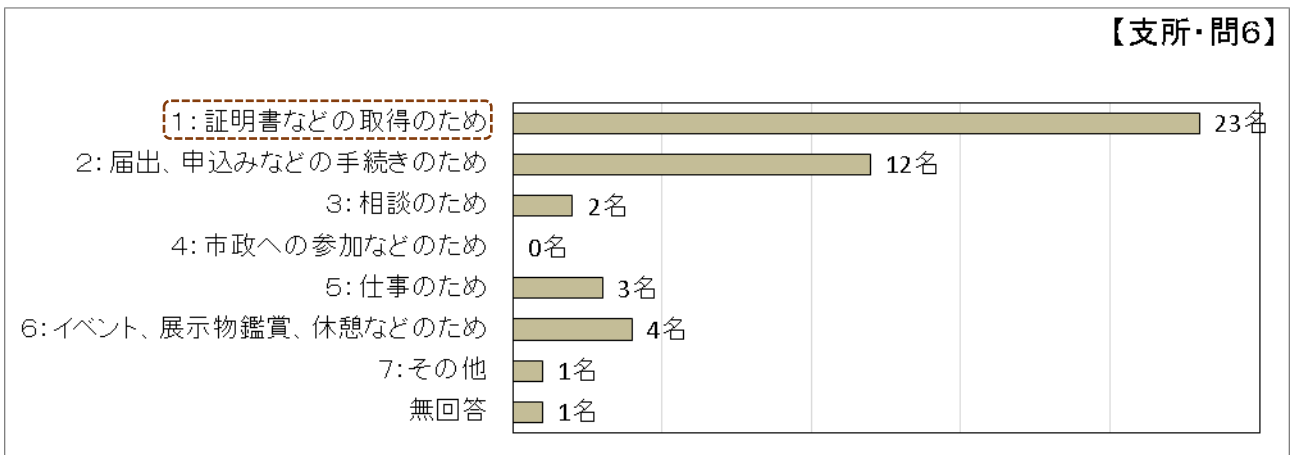
問5 本庁舎を利用する頻度を教えてください。

1:週に3回以上	2名
2:週に1回以上	0名
3:月1回程度	5名
4:半年に1回程度	11名
5:年に1回程度	16名
6:利用しない・利用したことはない	4名



(問6と問7は、問5で選択肢1～5のいずれかと回答された方34名に伺いました。)

問6 本庁舎のご利用の主な目的を教えてください。(複数回答可)

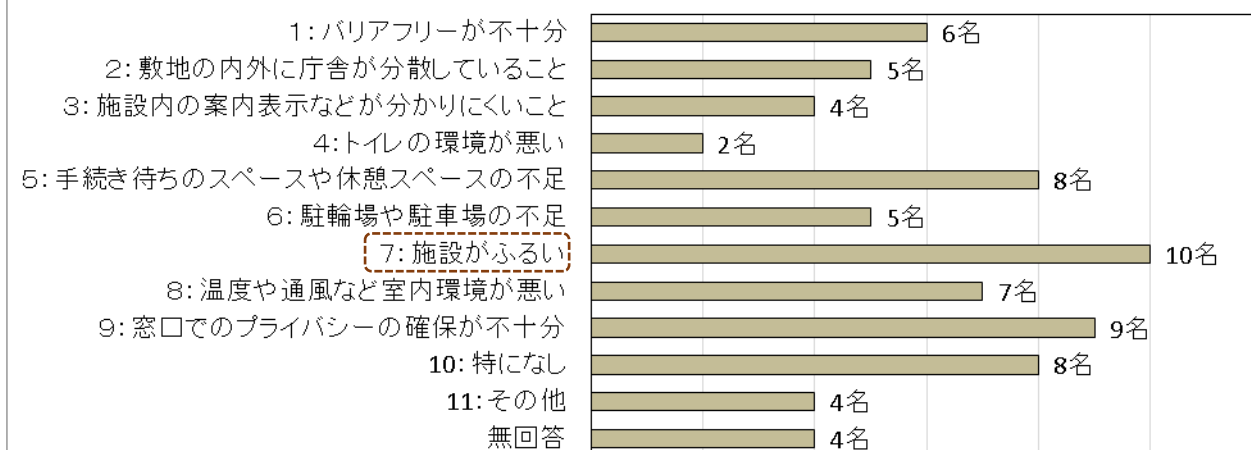


□7:その他を選んだ方の目的

- ・業務や研修など

問7 本庁舎について、施設面で不便・不快と感ずることを教えてください。(複数回答可)

【支所・問7】



□11: その他を選んだ方の意見

- ・ 図書館を最近利用するの時々きます。場所が駐輪所もあり 1F でもあるので利用しやすい。
- ・ 防災対応が不十分
- ・ 開放的でないので入りにくい
- ・ 支所のほうが施設が悪い

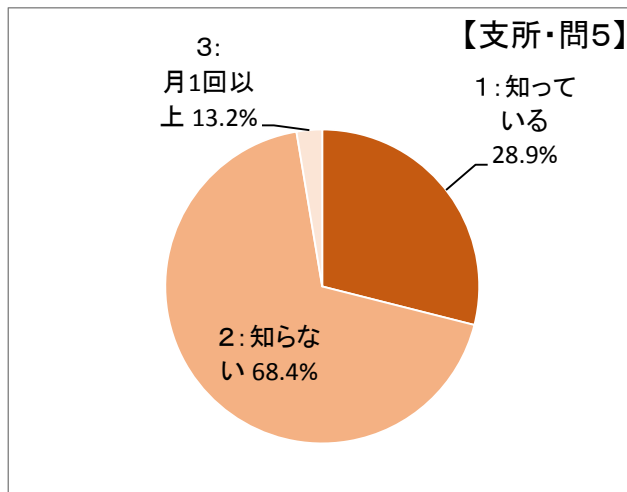
問8 現在の本庁舎やその敷地は、次のような課題を抱えています。

- ・ 建物の老朽化 (築 46 年経過)
- ・ 地震発生後の機能維持の問題 (最低限の耐震性は確保済)
- ・ 津波想定浸水範囲内に立地
- ・ 不足する執務スペースなどを整備することが難しいため、庁舎が分散している状況
- ・ 社会的変化への対応が不十分 (バリアフリー化など)
- ・ 埋蔵文化財保護に配慮が必要

このことから、平成 28 年度までに庁舎整備方針 (建替え、長寿命化、移転など) を考えていくことをご存じですか。

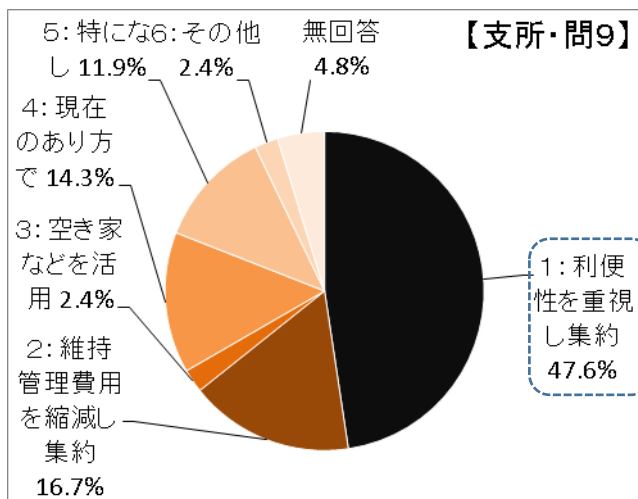
1: 知っている	11 名
2: 知らない	26 名
無回答	1 名

【支所・問5】



問9 現在、市役所の庁舎は執務スペースなどの不足により、庁舎が分散しています。将来的な庁舎整備についてどのようにすべきと考えますか。

1: 利用者の利便性を重視し、集約化すべき	20名
2: 分散した庁舎の維持管理費用などを縮減するために、集約化すべき	7名
3: 土地・建物を所有せず、民間の空き家などを活用した庁舎とすべき	1名
4: 現在のあり方でよい	6名
5: 特になし、わからない	5名
6: その他	1名
無回答	2名

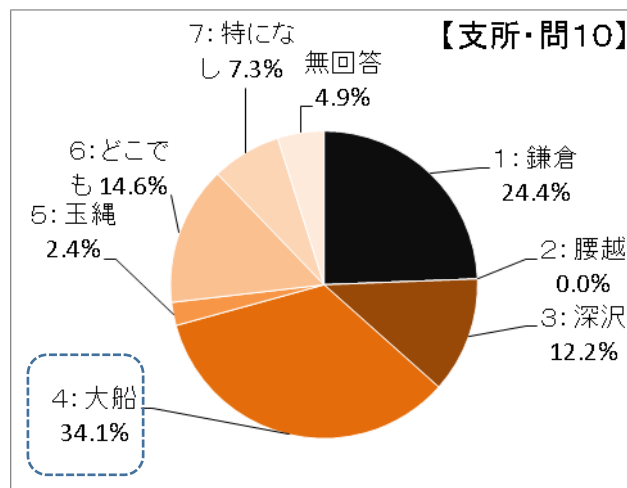


□6: その他を選んだ方の意見

- ・ 水害に対応できるよう、高台へ移転すべき。

問10 本庁舎のあり方を考える際、本庁舎の位置について、どこの地域にあるべきと考えますか。

1: 鎌倉地域にあるべき	10名
2: 腰越地域にあるべき	0名
3: 深沢地域にあるべき	5名
4: 大船地域にあるべき	14名
5: 玉縄地域にあるべき	1名
6: どこでも構わない	6名
7: 特になし、わからない	3名
無回答	2名



問10-1 上記(問10)を本庁舎があるべき位置とした理由は何ですか。また、その位置とした場合に考慮すべき具体的な条件などがありますか。

□1: 鎌倉地域にあるべきと答えた方の意見

- ・ 鎌倉の本庁なので鎌倉地域にあるべき
- ・ 町の中心だから
- ・ その他の用事(税務署、図書館)も済ませられるから。

□3: 深沢地域にあるべきと答えた方の意見

- ・ 利便性
- ・ 身近なところ、利便性
- ・ 現実的に移転しやすい場所だから。

□4：大船地域にあるべきと答えた方の意見

- ・旧鎌倉地域では土地代が高く、また余っている土地も少ない。さらに津波被害を考えると鎌倉駅周辺では機能マヒに陥る危険性がある。大船なら利便性、人口集約、災害リスクの面で利点が多いと感じる。
- ・鎌倉市役所の分室と思ったため
- ・鎌倉地域は地震災害時に津波に巻き込まれる。交通の便、住民の活動を考えると大船地域がよいと思います。
- ・交通の利便性が高いため
- ・交通の便がよい
- ・交通の利便性が高いため
- ・電車であってもバスであっても本数が多いから。
- ・交通の便を考えて
- ・アクセスがよい。大船地区住民増もあり、今の施設より必要と感じる。資生堂、レイウエル跡地など活用してほしい。

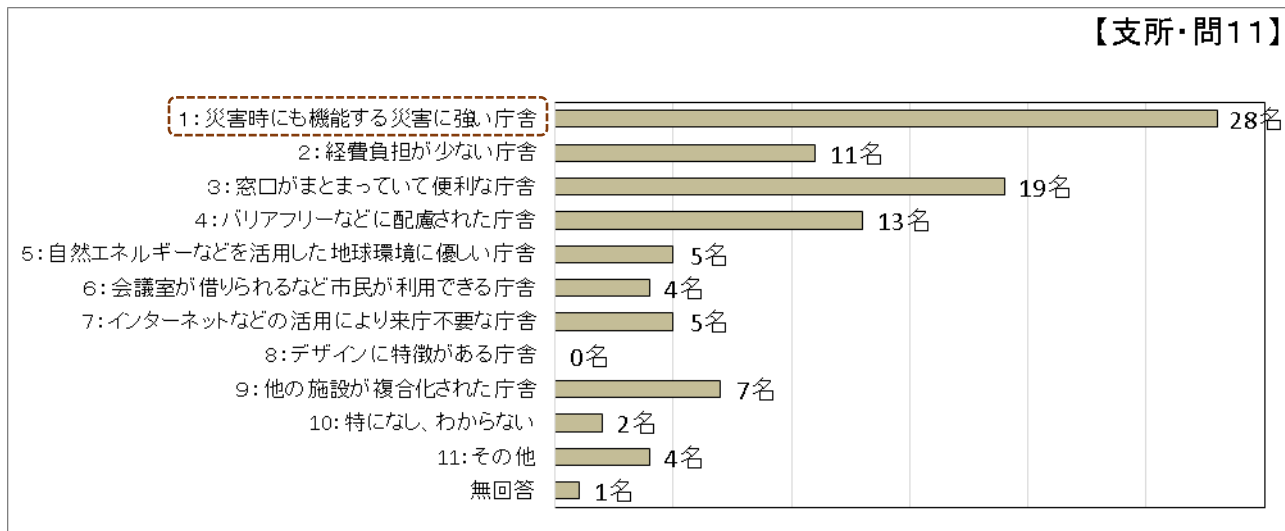
□5：玉縄地域にあるべきと答えた方の意見

- ・津波から逃れること。P 確保。大船腰越北鎌倉との交通利便性
- ・交通の利便性、土地の確保

□6：どこでもかまわないと答えた方の意見

- ・津波がこなくて駅やバス停のそばならどこでもいい。
- ・全市民が満足する場所などないので、市として一団の土地を確保できる場所であればよい。現行の場所でもよい。鎌倉市の中心なら深沢地域だが。
- ・鎌倉は海に面しており、災害のことを考えて位置を決めるべき。

問 11 市役所の本庁舎はどのような庁舎であるべきと考えますか。次の中から3つまで選んでください。

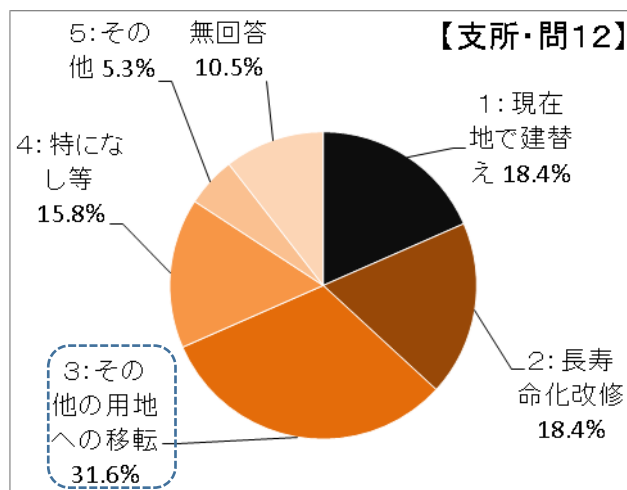


□11：その他を選んだ方の意見

- ・会議室だけでなく、フリースペースも多く市民が気軽に立ち寄れるようなベンチや休憩所、芝生の公園などが備えられている庁舎
- ・市役所の業務が確実・効率的にすべて満たさせるのがよい。
- ・シンプルで機能重視の建物とすべき。曲線を取り入れたお金のかかるデザインはだめ。
- ・執務スペースが広い職場

問 12 現在の本庁舎やその敷地が抱える課題に対し、将来的に本庁舎をどのようにすべきと考えますか。

1: 現在地で建替え	7名
2: 長寿命化改修	7名
3: その他の用地への移転	12名
4: 特になし、わからない	6名
5: その他	2名
無回答	4名



□5：その他を選んだ方の意見

- ・本庁舎は防災面も考えて大船に移し、鎌倉地域は支庁舎を置いて従来の利便性は確保する。
- ・市外に出たとしても集約化がよいと思います。
- ・経費をなるべくかけない。

問 13 その他、このアンケートでお聞きした本庁舎のあり方についてのご意見を自由にご記入ください。

- ・旧鎌倉地域に本庁舎があるべきとする意見が多いとは思いますが、津波シミュレーターの映像を見ても鎌倉駅周辺に本庁舎を建てるのは無理があると思います。
- ・鎌倉地域は歴史的でおちついた町にしておくほうがよいと思う。
- ・津波が心配です。もっと海拔が高いところがよいのでは。
- ・災害時に機能することが重要だと思います。
- ・災害時の避難所としても考えるべき
- ・金がかからず効率的に機能する庁舎
- ・便利であればよいです。
- ・駅から離れた場所のときは、バスなどで対応すべし。
- ・デザイン性とかいらないから、機能性を考えて利用者も職員も便利な庁舎がいいと思います。津波で浸水したら新築でも意味ないじゃん。
- ・市民にとっても役所で勤める人にとってもストレスフリーな役所であればよいと思う。
- ・市の内部でもよく話し合ってください。窓口や現場の職員の声を大切にしてください。
- ・どこであれ職員の休憩が市民に見えるのはよくない。

〔お問い合わせ先〕

鎌倉市経営企画部経営企画課

公共施設再編推進担当

電話：0467-23-3000（内線 2565）

URL：<http://www.city.kamakura.kanagawa.jp/keiki/facility.html>